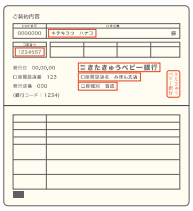
【　有効な口座確認書類一覧　】※口座種別は普通預金のものに限ります。1枚の書類内で「銀行名」・「支店名」・「口座番号」・「口座名義(カナ)」の4点が確認できるもの。既に解約済みの口座や、長期間取引がなく休眠預金となっている口座、凍結された口座は無効となりますのでご注意ください。

預金通帳 見開きページ



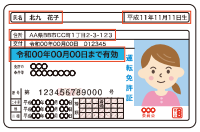
契約内容が印字された通帳見開きページ(全体)の写しをご提出ください。※印字された口座情報に変更箇所がある場合は銀行の認印が必要です。

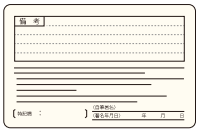
銀行アプリ・インターネットバンキング等 スクリーンショット

スマートフォン・PC等で、登録口座が確認できる銀行アプリ等へログインいただき、契約内容が表示されている画面のスクリーンショットをご提出ください。※ご自身で作成された画像や、発行元が銀行のものかどうか判別がつかないものに関しては無効となりますのでご注意ください。

【　有効な本人確認書類一覧　】※「氏名」・「住所」・「生年月日」の3点が確認できるもの。加えて、「有効期限」の記載があるものは有効期限欄の確認ができ、尚且つ期限内のもの。個人番号の記載のある住民票、マイナンバーカード裏面は重要な個人情報となるため提出しないようご注意ください。

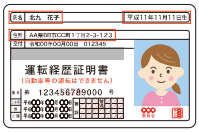
運転免許証

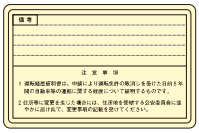




裏面の記載有無に関わらず、表裏両面の写し2枚をご提出ください。※記載の情報に変更箇所がある場合は、公的機関の認印が必要です。

運転経歴証明書



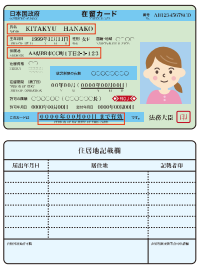


裏面の記載有無に関わらず、表裏両面の写し2枚をご提出ください。※記載の情報に変更箇所がある場合は、公的機関の認印が必要です。

マイナンバーカード

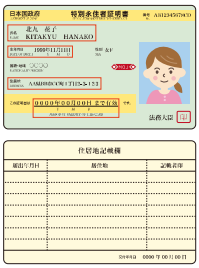
裏面のみの写しをご提出ください。個人番号の記載された裏面の提出は不要です。※記載の情報に変更箇所がある場合は、公的機関の認印が必要です。

在留カード



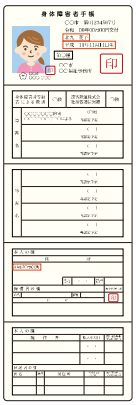
裏面の記載有無に関わらず、表裏両面の写し2枚をご提出ください。※記載の情報に変更箇所がある場合は、公的機関の認印が必要です。

特別永住者証明書



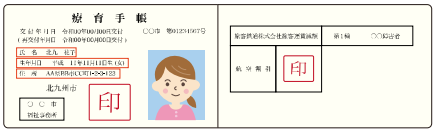
裏面の記載有無に関わらず、表裏両面の写し2枚をご提出ください。※記載の情報に変更箇所がある場合は、公的機関の認印が必要です。

身体障害者手帳



各ページ記載有無に関わらず、全ページの写しをご提出ください。※記載の情報に変更箇所がある場合は、公的機関の認印が必要です。

療育手帳

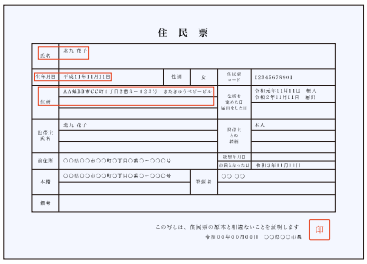


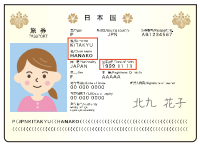
各ページ記載有無に関わらず、全ページの写しをご提出ください。
※記載の情報に変更箇所がある場合は、公的機関の認印が必要です。

精神障害者手帳

各ページ記載有無に関わらず、全ページの写しをご提出ください。※記載の情報に変更箇所がある場合は、公的機関の認印が必要です。

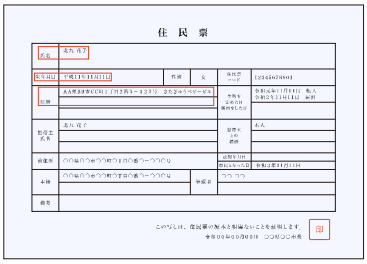
住民票 ＋ パスポート

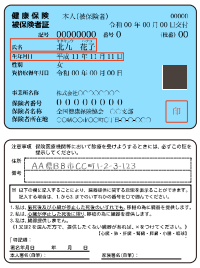




最新の情報が記載されている住民票(全体)と、顔写真の載ったパスポート見開きページ(下面のみ)、2点の写しをセットでご提出ください。
※どちらか片方だけのご提出は審査書類として無効となりますのでご注意ください。パスポート見開きページ上面の提出は不要です。
個人番号の記載された住民票は提出しないようご注意ください。

住民票 ＋ 各種健康保険証





最新の情報が記載されている住民票(全体)と、各種健康保険証(表裏両面)、2点の写しをセットでご提出ください。
※どちらか片方だけのご提出は審査書類として無効となりますのでご注意ください。各種健康保険証は裏面の記載有無に関わらず表裏両面をご提出ください。
個人番号の記載された住民票は提出しないようご注意ください。
※住民票を添付する場合は、必ず旧姓が表記されたものをご提出ください。(旧姓表記のないものは、受付できません)

)